

ひかり

Kikuna
Memorial
Hospital
News Letter

vol.73

2013.3

ご自由にお持ちください

- **特集**
大腸ポリープのお話
- **特集 2**
女性専門外来
- 検査科レポート vol.08
- KMH-NEWS-
- 頼れる!! まちの医療機関

特集

大腸ポリープのお話



消化器内科部長
西元 史哉

今まで、みなさんも検診の内視鏡検査などで大腸ポリープがある、
といわれたことや、あるいはご家族やお知り合いなどのなかにポリープを
(カメラで) 切除した、などのお話を聞いた事があると思います。
それだけ身近な、大腸ポリープのお話をいたします。

大腸ポリープは一般に無症状で気付かないうちにできます。
これを発見するには、内視鏡検査やお尻からバリウムを流す注腸検査でのみ発見する事ができます。

さてみなさんが気になるのは、
大腸ポリープはがんなのか？
将来がんになるのか？
放っておいていいのだろうか？
という点であろうかと思ます。

まずポリープにも種類があり、腫瘍性のものと腫瘍でないポリープがあります。
腫瘍でないポリープは、炎症や過形成性ポリープなどほぼ正常な粘膜の隆起物であり癌になること
はありません。一方腫瘍性のものに関しては、大部分が腺腫といって良性の腫瘍です。しかしこの
なかのごく一部は将来がんになっていくポリープが存在します。それゆえ、腺腫は前がん状態とい
われています。

一般的に、5mm 以下の腺腫はがん化することはほとんどないために放置でいいと考えられてい
ます。その検査間隔ですが、ポリープは急速に増大することは非常にまれであり、約 1~2 年の検査
間隔で充分と考えられています。

そして 5mm 以上のポリープに関しては、低い確率ながらがんの芽が含まれている可能性がある
ため、内視鏡切除をします。スネアという輪っかをかけて高周波電流を流してポリープを焼き切る
治療をいたします。

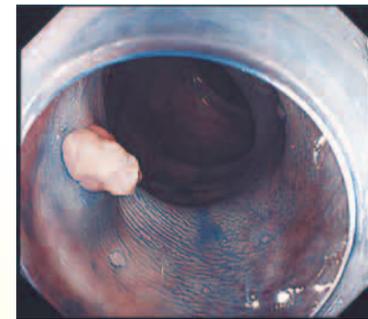
切除後まれに切除後の切り株から出血することもありますので、1泊入院としていますが、近年は
出血例もほとんどありませんので、今後は小さいポリープに関しては外来治療も考えています。ポ
リープ切除後の検査についてですが、米国の調査結果では、約 3 年おきでいいという結果がでてい
ます。現在、我が国独自の臨床試験が開始されてその結果がまたれるところです。

またポリープ発生のリスクを高める要因として、タバコ、
肉食、過飲酒などがあげられ、野菜摂取はリスクを下げる
といわれ、食生活は大事であると考えられます。
普段の生活にご留意ください。

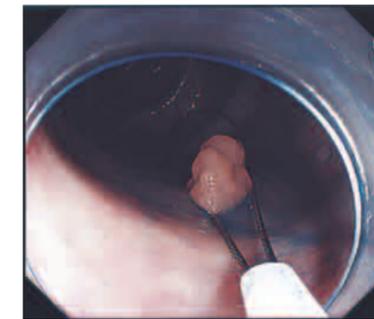
ご家族が大腸がんだった
などの方から、
ご自身も罹患するのでは？
つまり遺伝するのか？ということ
を質問されることがあります。

正確にいうとはっきり証明されていません。
ポリープが大腸内に無数にできる家族性大腸
腺腫症という病気がありますが、非常に稀で
す。あまり気にしてもよくありません。でも
自分のことで気になる方がいれば、ご来院く
ださい。

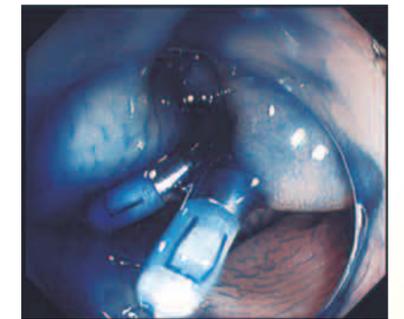
検査技術や内視鏡スコープ自体の発展により、検査は以前に比較してだいぶ楽に受診できていま
す。しかし多くの方は、いきなりの内視鏡検査はちょっと、とためられると思います。そんな方
は、便潜血検査を受けることをおすすめします。便潜血検査は小さなポリープの発見には寄与する
ことはできませんが、陽性反応がでた方の約 3% くらいに大腸がんが検出されるという報告もあり、
ある程度がん発見に寄与しうると考えられます。大腸がんの約 7 割が内視鏡切除や手術で完全に治
癒可能です。症状はなくても、がん検診に便検査や内視鏡検査をご利用ください。



▲大腸ポリープ



▲スネアという輪っかをかけて
切ります



▲切りかぶをクリップで閉鎖
します。

外来診療担当表

	月	火	水	木	金	土
午前	佐藤(知)	庄司 内視鏡内科		岩田	庄司 内視鏡内科	
午後	西元	佐藤(知)	西元	三島 岩田 第1・3週		

内視鏡検査担当表

	月	火	水	木	金	土
午前 【胃カメラ】	黒木 庄司 三島	昭和大学 横浜市北部 病院	庄司	西元 三島	阿曾沼	庄司 佐藤 西元 三島
午後 【大腸検査】	庄司 三島	山田	黒木	西元	佐藤	
ERCP	随時					

ご予約、お問い合わせ TEL:045-402-7015 平日 8:30~17:30 土曜 8:30~13:00

～女性のこころとからだの総合的な診療～

女性専門外来

お一人で悩んでいませんか？

女性には、女性にしかわからない病気や症状があり、話してもなかなか理解をしてもらえなかったり、誰にも話せず苦しい思いをしていたりと、色々な悩みを抱えている方が多くいらっしゃると思います。そこで、そのような女性のこころとからだを総合的に診療することを目的として、当院の女性専門外来では「婦人科・乳腺外科・皮膚科・総合内科・こころ」の5つの診療科を揃えて幅広く様々な診療を行っております。(平成25年3月現在)

女性専門外来棟では安心してご来院いただくために受付や診察はすべて女性スタッフによる対応を行っております。診察室もプライバシー保護を考慮した個室で落ち着いた環境を整えております。

診察は予約制になっておりますが、ご質問・ご相談などがございましたら専用電話回線(045-402-7035)を設置しておりますのでお気軽にお問い合わせください。

婦人科

さまざまな年代の方の婦人科疾患に対応しており、横浜市の子宮がん検診や子宮頸がんワクチンの接種(自費・公費)も行っています。

子宮がん検診はヘラやブラシで細胞を採取し、顕微鏡を用いて調べる検査で、頸がんと体がんの検査があり、必要に応じて選んで行います。筋腫や卵巣嚢腫などを調べるには超音波(エコー)検査を行います。患者さまに応じて血液検査やMRIなどの検査を組み合わせることもあります。

婦人科は内診に抵抗があり受診をためられる方も多いですが、その方の年代や状況に合わせて出来るだけ無理のない診察を心がけています。

早くわかれば治る病気も多いので、まずはお気軽にご相談ください。

乳腺外科

乳房や乳腺の検査・診断を行っています。デジタルマンモグラフィによる検査と、専門医が視触診を行うことで乳がんを早期に発見することができます。乳がんは、近年若い年齢層にもみられるようになってきましたが、早期に発見してきちんと治療をすれば生存率が高いがんといわれています。また、しこりがあるからといって必ずしも悪性とは限りません。正しい知識を持ち、正しい治療を行うために定期的な検診をおすすめします。

しこりを触れるなど気になる症状がある方はお気軽にご相談ください。

女性のための外科として

毎週土曜日は、痔・脱腸・ヘルニアなどのデリケートなお悩みも診療しています。



皮膚科

皮膚は健康のバロメーターです。アトピー性皮膚炎・しっしん・かぶれ・じんましん・虫さされ・あせも・とびひ・巻き爪・乾燥肌・肌あれ・にきび・たこ・ウオノメ・いぼ・水虫・たむし・やけど・日焼け・ヘルペス・帯状疱疹・はしか・風疹・水ぼうそう・白斑・脱毛症・しみ・あざ・ほくろ・粉瘤・乾癬・掌蹠膿疱症など、どんな些細なことでもお気軽にご相談ください。また、巻き爪でお悩みの方には症状に合わせてテーピング法やフェノール法による手術、VHO式によるワイヤー矯正(自費)を選択しています。

これからの季節では花粉症によるお肌のトラブルもご相談ください。

こころ

ストレスを感じていませんか？
ストレスとは、こころを感じるプレッシャーのことです。早めに対処することで、お薬を服用せずに、または最低限の服薬で症状を改善することも可能です。当院ではカウンセリングを中心とした診療を行っています。

一般外来とは別棟にあります

女性専門外来の場所は当院の西玄関を出て、すぐ右側にある3階建ての建物です。



こちらが女性外来棟です

総合内科

内科症状全般に対応いたします。健診でコレステロールが高い、中性脂肪が高い、脂肪肝などを指摘された方や、血圧が気になる方も、どうぞご相談ください。ご相談の上、必要な検査を行い、生活習慣改善のための栄養指導や運動指導を行います。必要に応じて、薬物治療も行います。専門的な診断や治療が必要な場合は、本院の専門外来への橋渡しもいたします。

女性医師が対応しておりますので、なんとなく体調が悪いと感じている方も、お気軽に、一度ご相談ください。

coming soon ✕

禁煙外来ははじめます

女性専門外来総合内科では、完全予約制の禁煙外来を開業いたします。NHK「きょうの健康」でも禁煙指導を担当した、阿部真弓先生が担当します。タバコをやめたい方、ご家族にタバコをやめさせたい方、どうぞお気軽にご相談ください。

受診のご案内

診療科		月	火	水	木	金	土
婦人科	午前	●		●		●	
	午後	●		●			
乳腺外科	午前		●				●*
	午後		●				
皮膚科	午前	●	●		●	●	
	午後					●	
総合内科 禁煙外来	午前				●		
	午後				●		
こころ	午前	●			●	●	●
	午後		●		●	●	

*痔・脱腸・ヘルニアの診療も行っています。

午前診療 9:00~12:00 午後診療 14:00~16:00

当院は横浜市検診実施期間です 対象者の方は以下の料金を検診を受けることができます。

子宮がん検診.....1,360円

乳がん検診.....1,370円

045-402-7035 (女性外来直通)

受付時間 午前 9:00~13:00

午後 14:00~17:00

*土曜午後・日曜・祝日はお休みです

下肢静脈瘤エコーって？

臨床検査科
岩佐 真弓

足にボコボコとしたもの、足の皮膚が黒ずんでいる等で静脈瘤外来を受診された方は、静脈瘤エコーを実施しています。静脈瘤エコーってどんなことをするのか、少しお話をさせていただきます。



正常



潰瘍



正常な静脈

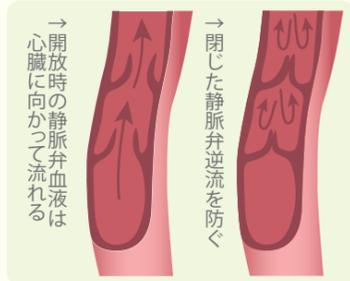
下肢静脈瘤

静脈瘤って？

肺で酸素をいっぱいもらった血液は、心臓から動脈へ押し出され、体の至るところまで送られていきます。そして使われた血液は静脈を通り心臓へ戻っていきます。

足から戻る血管(静脈)は重力に逆らって心臓まで上がっていかねばなりません。静脈には逆戻りしないように弁(蓋のようなもの)がありますが、弁が壊れ閉じなくなると血液は足先の方へ逆流してしまいます。その結果、足の血管はだんだん太く曲がっていき、ボコボコしていきます。ひどくなると皮膚が黒ずみ、更に悪化すると潰瘍になってしまうこともあります。

正常な静脈弁



壊れた静脈弁



エコー(超音波)検査は…

5cm程度の小さな機械(プローブ)に水溶性のエコーゼリーを塗り、皮膚に直接あてて観察する検査です。血液の様な液状のものは黒く、弁、血栓のような塊は白く写し出されます。カラーで流れている方向が分かり、逆流の有無を確認します。



観察する部位: ももの付け根から、足首までです。所要時間: 45分前後です。お手洗いを済ませてお待ちください。お食事: 影響ありません。

検査の流れ

1 静脈瘤外来にて診察を行い、エコーの予約が入ります。

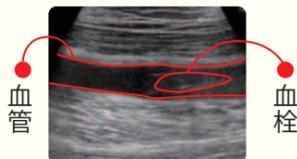
2 立っていただき、お腹に力をいれて息止めをすると、弁が壊れている場合、血液が逆流してきます。またボコボコした血管の状態も観察していきます。



弁の逆流

血管の中の血栓

3 ベッドに寝てもらい(座位になる場合もあります)血管の中に血の塊(血栓)、炎症がないか、観察していきます。



血管

血栓

4 エコー検査終了後、再度診察となり治療法が決定します。

お願い

検査中、立って頂いて観察することがあります。ご気分が悪くなった場合など、お気軽にお声を掛けて下さい。また、洋服にもエコーゼリーが付着してしまうおそれもあります。軽装で短パン等ご持参していただけると助かります。

第6回公開市民講座

1 news 春先の腰痛対策を開催しました

2月6日に今年最初の公開市民講座を菊名コミュニティハウスにて開催いたしました。当院の整形外科 田畑 忍医師が講師として、背骨の構造、代表的な腰痛疾患と治療、骨粗鬆症と骨折などについてわかりやすく説明しました。ユーモアを交えた講座に質疑応答の時間も大変盛り上がりしました。

また、講座の終盤には当院の理学療法士 久保田 喬之氏が、腰痛体操に参加された皆様と行いました。

当日は冷たい雨の降る中、大勢の方にご参加いただき、ありがとうございました。



入場無料

次回開催のご案内 第7回公開市民講座 介護保険サービスについて

介護保険のプロであるケアマネジャーが介護保険制度のしくみとサービスについてわかりやすく解説します!

●講師 菊名訪問看護ステーション ケアマネジャー 坂本 喜代美

●日時

4月24日(水)

会場 13:45より 開演 14:00~15:30(終了予定)

●場所 菊名コミュニティハウス

●お申込みお問合せ

045-401-4964



2 news 看護師復帰支援プログラム

参加費無料

出産・育児などブランクのある看護師さんを対象に、復帰支援の研修会を実施しています。現場復帰に不安のある方、もう一度資格を活かして働きたい方、ぜひご参加ください。

●開催日程

第1回 5月27日(月)~29日(水)

6月3日(月)~5日(水)

第2回 10月28日(月)~30日(水)

11月5日(火)~7日(木)

(全6日間のカリキュラム)

●開催場所

菊名記念病院 4階講義室

●お問合せ

045-402-7111(代)

E-mail: akama-kyoiku@kmh.or.jp

担当: 看護部 赤間 仁見

プログラム内容について



実技

- ・採血、心電図
- ・血糖測定、注射法、輸液ポンプ
- ・心配蘇生(AED含む)
- ・希望部署での見学会及び実践



講義

- ・医療の動向
- ・看護の動向、働き方の選択
- ・感染予防
- ・電子カルテの操作の実施
- ・NST(栄養管理チーム)の活動

3 news 新病院プロジェクト

かわさき記念病院

新病院建築に向けて地鎮祭を執り行いました。

YMG(横浜メディカルグループ)は川崎市宮前区に病床数300床(50床×6病棟)の認知症疾患専門病院を開院いたします。



1月29日に病院関係者、工事関係者など多数の方にご参加いただき地鎮祭を執り行いました。



▲かわさき記念病院完成予想図

詳細はかわさき記念病院のホームページをご覧ください。(URL: <http://www.kkh.ne.jp>)

今後の新病院建築の経過は随時、お知らせさせていただきます。

頼る!! まちの医療機関



医療法人三星会
大倉山記念病院

さかくち じゅん
院長 坂口 淳 先生



Q 大倉山記念病院の特長は何でしょうか？

A 菊名記念病院の姉妹病院であり、10:1看護の一般入院病床114床とリハビリテーション室、透析室を有しており、「地域に愛され必要とされる病院」を目標に運営しています。救急病院ではありませんが、地域医療貢献のため、クリニック、介護施設などからの救急入院の依頼を数多く受け入れています。

【内科】 消化器内科、神経内科、糖尿病内科、老年内科の各専門医が常勤しており、一般救急に十分に対応できる体制となっております。今年4月より循環器内科専門医が常勤として加わり、更に診療内容が充実する予定です。

【眼科】 白内障を中心に手術を行っており、合併症をお持ちの患者さまに対しては内科医との連携のもと治療にあたっています。

【リハビリテーション科】 理学療法士、作業療法士合わせて7人のスタッフを擁し、入院早期よりリハビリを行うことで入院期間の短縮に務めております。

【透析室】 8床の透析ベッドを有し、1日16人の人工透析が可能です。腎不全で通院透析されている患者さまが他の病気を発病した際、安心して入院治療ができる体制です。

【物忘れ外来】 常勤の精神科専門医が週4日、認知症の早期診断や専門的な治療を行っております。

【地域医療支援室】 退院後も十分な医療サービスを受けられるように、近隣施設やクリニックとの連携を図っております。また、在宅支援病院として在宅診療医と連携し、患者さまの容態が急変された際、即座に入院治療ができる体制を取っています。

菊名記念病院との連携についてお聞かせください。

菊名記念病院では重症者の受入れが多く、軽症の急性期患者さまは早期に当院に転院していただき治療を継続しております。また、急性期治療終了後も状況に応じて当院にて在宅復帰を目指し、治療にあたっております。

最後に地域の方へのメッセージをお願いします。

菊名記念病院など近隣の急性期病院やクリニック、介護施設などと緊密に連携し、地域のみなさまに安心していただける医療を提供して行きます。

医療法人三星会 大倉山記念病院

■ 診療科目：内科、整形外科、眼科、脳神経外科、物忘れ外来・皮膚科

■ 診療日時、休診日等、詳しくはホームページまたはお問い合わせください。

■ 所在地：横浜市港北区
樽町 1-1-23
東急東横線「大倉山駅」
より徒歩 7分

■ <http://www.omh.or.jp/>
■ TEL：045-531-2546
■ FAX：045-531-2540



編集後記

やわらかな日差しがうれしい季節になり、待ちに待った春ですね！ウェザーニュースでも桜の開花前線の予想をちらほら見受けられます。この冬は12月と1月は全国的に平年より気温が低く、寒さが続きましたが、このところ平年を上回る気温の日も徐々に増え、桜の開花は平年並みとなりそうとの事です。桜の開花に伴いお花見・歓迎会とお酒をいただく機会も多くなります。桜よりもお酒！と言う方もいらっしゃると思いますが、みなさまの“春”を楽しみましょう。

広報 根岸

当院の基本理念

私たちの病院の使命—Mission—

質の高い急性期医療を通して地域社会に貢献します。



日本医療機能評価機構
認定病院 (Ver.6.0)



JQA-CMA14243
ISO9001:2008
認証取得病院



ピンクリボン運動
を応援します。



地域医療支援病院
菊名記念病院

〒222-0011 横浜市港北区菊名 4-4-27
TEL：045-402-7111(代) FAX：045-402-7331
URL：<http://www.kmh.or.jp/> E-mail：kikuna@kmh.or.jp